高山西高等学校　男子バスケットボール部主将と副主将のコメントを紹介します。

主将　角竹 弘多

このウィンターカップでの私たちの目標はベスト８です。ベスト８入りは決して簡単なことではありませんが、今まで切磋琢磨してきたチームメイトとメインコートという最高の舞台でバスケットボールができるよう１戦１戦全力で戦い抜きます。この大会を通し、今まで支えてくれた方々へ恩返しをするとともに、多くの人に感動を与えられるようにしたいです。そのためにも楽しむことを忘れず、チャレンジャー精神を持って、自分達のバスケを最後までやり抜きます。

副主将　森田 怜太朗

私たち３年生は、入学してからこれまで全国大会出場を目指し、日々練習に取り組んできました。そして今年の冬ついに、ウィンターカップ出場を決めることができました。私たちの目標はベスト８と簡単な道のりではないですが、自信はあります。自分たちを支えてくださる全ての方々への感謝を忘れずに、チーム一丸となり目標を達成できるよう一心不乱の精神で戦ってきます。

TABBA 高山市バスケットボール協会 広報誌

2025-01号 (Vol. 029)

TAKAYAMA AMATEUR BASKETBALL ASSOCIATION
飛騨高山のバスケットボールを盛り上げよう!
編集・発行：高山市バスケットボール協会
tabba.jp

高山市バスケットボール協会は
賛助会はじめ協会を支えてくださる皆様の
お力添えをいただきながら地方が疲弊化する中で
若者にバスケットボールを通じて夢と誇りを持って頂き
この地域を支える大きな担い手としての存在に
大きく成長してくれることをを希望しながら
これからも協会活動に邁進していきます

高山西高等学校　男子バスケットボール部 ウィンターカップ出場！

10 月から始まった県高等学校バスケットボール選手権大会で高山西高校男子バスケットボール部の皆様が準優勝と活躍し、ウィンターカップ 2024 への出場権を見事獲得されました。大会へ向けて、主将と副主将にインタビューをしました。

第18回小学生バスケットボール大会

2024 年 11 月 16 日に飛騨高山ビッグアリーナに於いて「第 18 回小学生バスケットボール大会」が開催されました。
高山市内の小学生にバスケットボールを通じてスポーツに親しむ態度を育成することや市内小学校におけるバスケットボールの普及と発展を目指すことが目的です。
本年は「優勝目指してレッツゴー部門」に 4 チームがエントリーし「楽しくアットホーム部門」に 9 チームが参加いたしました。また、高山西高校女子バスケットボール部の生徒さんが当日会場準備に参加してくださいました。
楽しんで身体を動かすことを目的に開催された大会にふさわしく、参加した子どもたちの笑顔が輝く大会となったことにうれしく思います。また、当日エントリー以外で会場に来ていた子どもたちによるオープン参加もあり、参加者の中にはこの日初めてバスケットボールをする選手もいて、今後バスケットボールに興味をもって頂けたら良いと考えます。
来年度以降もより良い大会になるよう勤めて参ります。

優勝目指してレッツゴー部門　順位

優勝　GLANZ

準優勝　NAKAYAMA Jr.

第 3 位　KSG

表彰式